

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年1月22日

事業所名 児童発達支援センター虹の家 保護者等数(児童数) 83名 回収数 56部 割合 67%

	チェック項目	ご意見					ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	回答なし		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	55	1	0	0	0	・とても広く、きれいに整頓されている。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	47	5	0	4	0	・日頃から専門の立場の意見をより積極的に伝えてほしい。 ・言語聴覚士の配置が必要であると思う。	・平成30年12月より、言語聴覚士を配置しました。発語や言語活動及び聴覚に関する課題等に対し、小集団活動を通して豊かなコミュニケーションづくりを支援します。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	52	3	0	1	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	55	1	0	0	0	・毎日丁寧に清掃が行き届いている。 ・太陽の光がよく入り、気持ちの良い教室だと思う。 ・廊下が滑りにくい材質のものだと、より安心安全だと思う。	
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	51	5	0	0	0	・毎回、話し合いながら決めているので良いと思う。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	47	4		5	0	・保護者も同じ目標に向かって子どもに関わることができるように 書類は早めに手元に届くようにしてほしい。 ・家族参加の行事や施設外活動があり、良い経験ができる。	・書類作成に時間を要してしまい、保護者の方の手元に届くことが遅れてしまう現状があります。現在、書類の書式変更を行うなどして、工夫を行っている所です。保護者の方と一緒に考え、支援していけるよう努力いたします。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	48	5	0	3	0	・言語面への働きかけが少ないように感じる。 ・活動を見たことがない。	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	46	8	0	1	0	・家庭で経験できない活動が多くある。 ・子どもの興味に合わせてねらいが立てられており、工夫されていると思う。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	34	13	0	9	0	・保育園との合同運動会があり、練習をととても楽しみにしていた。 ・子育て支援センターとの交流があった。 ・クラス単位では、交流がないクラスもあるので取り入れてほしい。	・発達段階によって、地域との交流を行っているクラスもあります。子どもの課題や必要性によって実施していますが、今後検討を重ね、どの子も地域の子どもと活動できる機会を作れるようにしたいです。
保護者へ	10 運営規定、利用者負担金について丁寧な説明がなされたか	53	3	0	0	0		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	49	3	0	4	0		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	33	9	1	13	0	・降園時等に様子を伝えられる。助言がある日もある。 ・同伴通園時に、様々な助言があった。	・平成31年1月より、ペアレント・プログラムを実施します。 ・活動の意図や子どもの状態を共有することができるように、振り返りの時間や面談を実施しています。今後、より一層保護者の方と子どもの様子や課題について共有することができるよう、研修を重ねてスタッフ全員で努力していきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	51	4	0	1	0		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言などの支援が行われているか	53	2	1	0	0	・モニタリングや個別面談が実施されており、心強い。	・相談支援事業所が開催するモニタリングには、できる限り参加し、他事業所や園との連携が図れるようにしています。育児に対する助言などの支援は、今後の研修でスキルアップを目指したいと思っています。

の 説 明 等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	51	3	0	2	0	・月に1度の定例会はとてありがたい。 ・併行通園になると参加の機会が減ってしまう。	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	48	6	0	2	0	・臨機応変に親身に対応して頂いている。 ・親が療育の様子を見る機会を作ってほしい。可能であれば、動画撮影等で後日見せることはできないか。	・療育の見学は、いつでもしていただいて結構です。子どもの様子や活動の内容など、実際に見て頂けると、より一層共通理解が深まるのではないかと考えています。仕事等の都合で見学が難しい方もいらっしゃると思いますので、今後、個人情報の取り扱いに十分注意しながら動画撮影等を検討したいと思います。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	50	5	0	1	0	・その日の出来事が1つも伝えられない日があると寂しく感じる。	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	39	8	0	9	0	・お知らせプリントが充実している。	
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	52	0	0	4	0	・行事で撮影された写真の取り扱いが不明。	・行事で撮影された写真は、記録として紙面で残しています。その他のデータは、年度終わりに削除しています。
非 常 時 等 の 対 応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	28	7	2	19	0	・送迎時に不審者侵入があった場合、逃げられる出入り口があるのか。 ・避難場所は外部にもあるのか。	・マニュアルの周知が不十分であるため、新年度説明会で説明したり、ホームページに掲載したりする等して周知を徹底します。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	37	2	1	15	1	・午後の療育では実施されているのか。	・避難訓練は、午前中に月1回実施しています。午後療育では、保育所等で実施をしていることもあり、現在、虹の家では実施していませんでした。今後は、午後療育の各クラスで年2回程実施し、虹の家でも身の安全が守れるように支援していきたいと思います。
満 足 度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	51	2	1	2	0	・子どもも親も「できた」を感じられることができ、楽しみ。	
	23	事業所の支援に満足しているか	50	6	0	0	0	・いつも楽しく支援して頂き、子どもの成長を感じています。 ・通所を嫌がる際に連れていくことに悩む時がある。	・課題に対して働きかけを行うために、葛藤場面を作りだすこともあります。職員は、共感を欠かさずに徹底して行いながら、自分で気持ちを立て直すことができるように働きかけています。また、遊びの内容は、子どもが興味があるものや好きなものを設定するように心がけていますが、登園を嫌がる様子がある時は、保育者に遠慮なく相談してください。子どもの状態に応じて、支援内容を見直しながら課題に働きかけられるように保護者の方と一緒に考えたいと思います。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。